アートとエンタメのグラデーション

北海道教育大学
SUPER WINDS 2026

演奏：北海道教育大学岩見沢校　音楽文化専攻管弦打楽器専攻生　指揮・プロデュース：渡邉謙一　ナヴィゲーター：田村 文生

- モーリス・ラヴェル／姫野七弦：ラ・パラード
- グスターフ・ホルスト：ハマースミス～吹奏楽のための前奏曲とスケルツォ
- ゲオルグ・フィリップ・テレマン／山本裕之：グリーレン・シンフォニー TWV 50:1
- 中川幸太郎：エンドゲーム（委嘱初演）
- 伊左治直：アストロラーブ製作所
- 田村文生：20 世紀の墓～「千の風になって」によるパラフレーズ



12月6日（日）開場18時30分 開演19時
まなみーる 岩見沢市民会館 大ホール
入場無料

後援／札幌・岩見沢商公演　北海道吹奏楽連盟
札幌地区吹奏楽連盟　空知地区吹奏楽連盟
岩見沢市　岩見沢市教育委員会
後援／札幌公演　札幌市　札幌市教育委員会

12月9日（水）開場18時30分 開演19時
札幌コンサートホールKitara 大ホール
入場料 1、500円 全席自由



音楽監督・指揮

渡韶 謙一 Kenichi WATANABE

山形県米沢市出身。東京藝術大学音楽学部器楽科ユーフォニアム専攻卒業。国際ロータリー財団奨学金を得て、米国メリーランド大学修士課程留学。音楽修士号取得後、奨学金を得てイーストマン音楽院博士課程に進学。イーストマン・ウィンド・アンサンブル、イーストマン・ブラス・ギルドの首席奏者を務める。デンマーク王国奨学生として日本人金管奏者として初めてデンマーク王立音楽アカデミーに留学。第４回レオナルド・ファルコーニ国際ユーフォニアムコンクール、アーティスト部門で日本人初の第一位受賞。ユーフォニアムを、ブライアン・ボーマン博士、モウンス・アンドリーセン、三浦徹、大石清の各氏に師事。現在北海道教育大学音楽文化専攻准教授及び札幌大谷大学講師。日本ユーフォニアム・テューバ協会理事。



ナヴィゲーター・コンポーザー(札幌公演のみ)

田村 文生 Fumio TAMURA

東京藝術大学大学院およびロンドン・ギルドホール音楽院大学院修了。これまで にヴァレンティノ・ブッキ国際作曲コンクール、文化庁舞台芸術創作奨励特別 賞、国立劇場作曲コンクール、ジェネシスオペラ作曲賞審査員特別賞などに入選・入賞。 作品は、東京の夏音楽祭、ISCM（香港）、Festival Angelica（イタリア）、Klangwerkstatt Berlin Festival für Neue Musikなど、世界各地で演奏されている。Ensemble Contemporary α 代表として現代音楽の演奏会の企画・制作にも携わっている。日本作曲家協議会、日本管楽芸術学会、日本音楽学会、アンサンブル東風、各会員。東京藝術大学教授。

チケット取り扱い

キタラチケットセンター（中島公園 TEL 011-520-1234）

お問合わせ

主催 / 北海道教育大学岩見沢校 音楽文化専攻合奏研究室
TEL・FAX / 0126-32-0391
E−Mail / d54129z1@stu.hokkyodai.ac.jp

札幌公演
チケット
予約は
こちらから